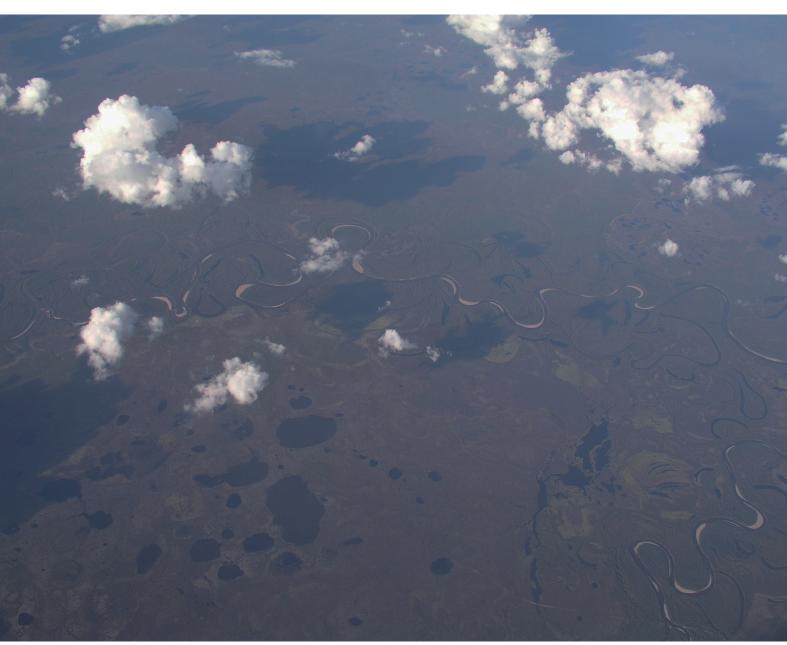
GSJ 地質ニュース

GSJ CHISHITSU NEWS

~ 地球をよく知り、地球と共生する ~

2015 **8** Vol. 4 No.8



口永良部島火山の噴火に関する情報 [2015年5月29日]

活断層・火山研究部門 22

221~224

平成 26 年度廣川研究助成事業報告 (1)

チリの火山・地熱地帯における国際的な火山ガス合同観測及び動向調査

風早竜之介 225~227

平成 26 年度廣川研究助成事業報告 (2)

油層微生物の原油分解メカニズムの解明に関する国際共同研究に向けた情報収集と事前協議

眞弓大介 228~229

地質情報研究部門講演会

「本邦新生代層序の発展 ―微化石層序学と地質学―」の開催報告

中島 礼・田中裕一郎・宇都宮正志・藤原 治・兼子尚知・西田 梢 230~234

味しいお菓子になった伊豆半島のジオサイト!9つのジオ菓子の試食レポート

吉川秀樹・渡辺和明・七山 太 235~240

地質で語る百名山 第6回 武尊山

中野 俊 241~242

新刊紹介

土地の「未来」は地形でわかる

七山 太 243~245

● ニュースレター

「ジオネットの日」開催報告

川辺禎久ほか 246~247

新人紹介 細井 淳(地質情報研究部門)

247

地質情報展 2015 ながの ポスター

248

表紙説明

航空機から撮影された東シベリア平原とレナ川水系の蛇行河川地形

レナ川は、ロシア連邦、東シベリア平原を南北に横断して北極海に到る総延長は4,400 kmに達する大河川である。この河川の流域の多くは、居住や耕作に適さない原野であり、河川勾配も緩やかな為に、河道の自然蛇行によって作られた河川地形が明瞭に観察できる。この平原においては、長い冬季には表土が凍結しツンドラになるが、夏期の短期間には湿原地帯へと変貌する。その地下には厚い永久凍土層が広範囲にわたって伏在し、近年ではメタンハイドレート資源の貯留層として注目されているが、その一方で地球温暖化による生態系の破壊が危惧されている。

(写真・文:七山 太1) 産総研 地質調査総合センター地質情報研究部門)

Cover Page

The meandering geometry of Lena River system on eastern Siberia plain taken from an airplane. (Photograph and caption by Futoshi Nanayama).